

平成21年度 決算説明資料

当期決算の特徴	1
平成21年度通期（平成22年3月期）決算の概要	
1. 預金、貸出金の残高【単体】	2
2. 利鞘【単体】	4
3. 預り資産残高・保険販売実績【単体】	4
4. 損益状況【単体】	5
5. 損益状況【連結】	7
6. 業務純益【単体】	8
7. 国債等債券関係損益【単体】	8
8. 株式関係損益【単体】	8
9. 有価証券・金銭の信託の評価損益【単体】・【連結】	9
10. ROE【単体】	9
11. 自己資本比率（国際統一基準）【単体】・【連結】	10
貸出金等の状況	
1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況【単体】・【連結】	11
2. 金融再生法開示債権の状況【単体】	12
3. 業種別貸出状況等	13
(1) 消費者ローン残高【単体】	13
(2) 中小企業等貸出比率【単体】	13
(3) 業種別貸出金残高【単体】	13
(4) 業種別リスク管理債権残高【単体】	14
4. 国別貸出状況等	14
(1) 特定海外債権残高【単体】	14
(2) アジア向け貸出金【単体】	14
(3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】	14
(4) ロシア向け貸出金【単体】	14
自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】	15
平成23年3月期の業績予想	16

当期決算の特徴

債券・株式関係損益の改善により黒字回復

(詳細は、5～6頁をご覧ください。)

資金利益(前期比 10億円)や役務取引等利益(同 4億円)は減少したものの、債券関係損益が大幅に改善(同104億円)したことで、業務粗利益は前期比98億円の増益となりました。一方、経費も人件費や物件費を中心に15億円減少し、一般貸倒引当金繰入前の実質業務純益は前期比113億円の増益となりました。また、一般貸倒引当金繰入額も同10億円減少したことから、業務純益は124億円の増益となりました。

前期は、百年に一度と言われる金融危機の影響により、保有債券の償却や償還損(合計77億円)及び保有株式の減損や売却損(合計151億円)の計上を余儀なくされたことから、昭和8年の当行創業以来初の赤字計上となりましたが、当期はその影響もなくなり、経常利益は68億円(前期比257億円の増益)、当期純利益も39億円(同205億円の増益)と、いずれも黒字を回復することができました。

(億円)			
	当期実績	前期実績	前期比較
業務粗利益	6 6 4	5 6 6	9 8
[コア業務粗利益(債券関係損益を除く)]	[6 2 3]	[6 2 9]	[6]
資金利益	5 5 7	5 6 8	1 0
うち貸出金利息	5 0 2	5 2 2	1 9
うち有価証券利息配当金	1 5 5	1 6 4	8
うちコールローン利息	2	9	6
うち預金等利息 ()	9 0	1 1 5	2 5
役務取引等利益	6 0	6 5	4
その他業務利益	4 7	6 6	1 1 4
うち債券関係損益	4 1	6 3	1 0 4
経費 ()	4 4 5	4 6 0	1 5
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	2 1 9	1 0 6	1 1 3
[コア実質業務純益(債券関係損益を除く)]	[1 7 8]	[1 6 9]	[9]
一般貸倒引当金繰入額 [] ()	7	1 7	1 0
業務純益	2 1 2	8 8	1 2 4
臨時損益	1 4 3	2 7 7	1 3 3
うち不良債権処理額 [] ()	1 4 0	1 1 4	2 5
うち株式関係損益	1 7	1 4 2	1 6 0
経常利益(経常損失)	6 8	1 8 8	2 5 7
特別損益	9	2	1 1
うち偶発損失引当金戻入益 []	7		7
うち減損損失 ()	4	1 0	6
税引前当期純利益(税引前当期純損失)	7 7	1 9 1	2 6 8
法人税等合計 ()	3 8	2 5	6 3
当期純利益(当期純損失)	3 9	1 6 6	2 0 5
与信コスト(+ -) ()	1 4 0	1 3 2	7
一般貸倒引当金繰入額	7	1 7	1 0
不良債権処理額	1 4 0	1 1 4	2 5
偶発損失引当金戻入益	7		7

平成21年度通期（平成22年3月期）決算の概要

1. 預金、貸出金の残高【単体】

当行の「健全経営」が地域から高い評価を受け、当期中の預金等(譲渡性預金を含む)の期中平均残高は、前期比1,160億円増加(増加率3.11%)し3兆8,390億円となりました。特に、コアとなる個人預金の期中平均残高は2兆9,213億円で前期比907億円増加(増加率3.20%)となりました。

一方、貸出金の期中平均残高は2兆6,698億円で、前期に比べ568億円の増加(増加率2.17%)となりました。これは、事業性貸出が前期比500億円増加(増加率3.14%)の1兆6,395億円となったことが寄与したものであります。

この結果、預貸率は69.54%で、前期比0.64%低下いたしました。

今後も引き続き、運用力の一層の強化に努め、良質な貸出金の増強に努力してまいります。

(金額単位：百万円)

〔期中平均残高〕	22年3月期	（比較欄の上段は増減率）		21年9月期 (第2四半期累計期間)	21年3月期
		21年9月期比較	21年3月期比較		
預金等 (預金 + 譲渡性預金) (平残)	3,839,094	(0.45%) 17,433	(3.11%) 116,007	3,821,660	3,723,087
うち滋賀県内 (平残)	3,340,895	(0.40%) 13,376	(3.19%) 103,445	3,327,519	3,237,450
預金 (平残)	3,729,839	(0.56%) 20,835	(3.31%) 119,565	3,709,004	3,610,273
うち滋賀県内 (平残)	3,238,196	(0.38%) 12,441	(3.18%) 100,021	3,225,754	3,138,174
うち個人預金 (平残)	2,921,328	(0.70%) 20,541	(3.20%) 90,787	2,900,787	2,830,541
うち法人預金 (平残)	695,173	(1.00%) 6,897	(2.78%) 18,868	688,276	676,304
譲渡性預金 (平残)	109,255	(3.01%) 3,401	(3.15%) 3,558	112,656	112,813
うち滋賀県内 (平残)	102,699	(0.91%) 935	(3.44%) 3,424	101,764	99,275
貸出金 (平残)	2,669,847	(0.32%) 8,662	(2.17%) 56,843	2,661,184	2,613,003
うち滋賀県内 (平残)	1,695,577	(0.02%) 493	(1.49%) 24,992	1,695,084	1,670,585
うち消費者向け貸出 (平残)	871,058	(0.05%) 510	(0.02%) 230	870,548	871,288
うち事業性貸出 (平残)	1,639,587	(0.50%) 8,213	(3.14%) 50,065	1,631,373	1,589,522
預貸率 (平残ベース)	69.54%	0.09%	0.64%	69.63%	70.18%

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

(金額単位：百万円)

〔期末残高〕	22年3月末	（比較欄の上段は増減率）		21年9月末 （第2四半期末）	21年3月末
		21年9月末比較	21年3月末比較		
預 金 等 （預金 + 譲渡性預金）（未残）	3,890,970	(1.76%) 67,486	(3.17%) 119,903	3,823,484	3,771,066
うち滋賀県内（未残）	3,390,073	(1.88%) 62,564	(3.60%) 117,941	3,327,509	3,272,132
預 金（未残）	3,788,065	(1.68%) 62,916	(3.46%) 126,874	3,725,149	3,661,191
うち滋賀県内（未残）	3,289,468	(1.80%) 58,244	(3.31%) 105,561	3,231,224	3,183,906
うち個人預金（未残）	2,957,037	(1.68%) 49,002	(3.27%) 93,640	2,908,034	2,863,397
うち法人預金（未残）	705,582	(0.39%) 2,759	(4.57%) 30,875	702,823	674,707
譲 渡 性 預 金（未残）	102,904	(4.64%) 4,569	(6.34%) 6,970	98,335	109,875
うち滋賀県内（未残）	100,604	(4.48%) 4,319	(14.03%) 12,379	96,285	88,225
貸 出 金（未残）	2,721,592	(2.05%) 54,722	(0.12%) 3,280	2,666,869	2,718,311
うち滋賀県内（未残）	1,712,314	(0.84%) 14,361	(1.32%) 22,985	1,697,953	1,735,299
うち消費者向け貸出（未残）	875,286	(0.39%) 3,446	(0.28%) 2,492	871,840	872,794
消費者ローン（未残）	774,113	(0.99%) 7,650	(1.48%) 11,330	766,462	762,782
その他の 消費者向け貸出（未残）	101,173	(3.98%) 4,204	(8.03%) 8,838	105,377	110,011
うち事業性貸出（未残）	1,670,484	(1.71%) 28,092	(1.03%) 17,037	1,642,392	1,653,447
預 貸 率（未残ベース）	69.94%	0.20%	2.14%	69.74%	72.08%

(注) 1. 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

2. 消費者向け貸出のうち、消費者ローンとは、借入の利便性向上のため予め貸出条件等を定めてパッケージ化した商品であり、その他の消費者向け貸出とは、消費者ローン以外の個人向け一般融資(事業性の貸出を除く)であります。

ご参考 個人預金及び個人の預り資産残高

(金額単位：百万円)

〔期末残高〕	22年3月末	（比較欄の上段は増減率）		21年9月末 （第2四半期末）	21年3月末
		21年9月末比較	21年3月末比較		
個 人 預 金 + 個人預り資産残高（未残）	3,464,585	(1.86%) 63,384	(3.69%) 123,537	3,401,201	3,341,047
個 人 預 金（未残）	2,957,037	(1.68%) 49,002	(3.27%) 93,640	2,908,034	2,863,397
個人預り資産残高（未残）	507,548	(2.91%) 14,381	(6.25%) 29,897	493,166	477,650

(注) 1. 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

2. 預り資産残高の詳細は4ページに記載しております。

2. 利鞘【単体】

当期中の資金運用利回りは前期比0.13%の低下となりました。これは、市場金利の低下に伴い、貸出金利回りが0.11%、有価証券利回りが0.13%低下したことによります。

一方、資金調達原価は、預金等利回りの低下(前期比 0.08%)及び経費率の低下(前期比 0.08%)により、前期比0.15%の低下となり、その結果、総資金利鞘は前期比0.02%改善し0.25%となりました。

(単位：%)

〔全店ベース〕	22年3月期		21年9月期 (第2四半期累計期間)	21年3月期
		21年9月期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	1.66	0.05	1.71	1.79
(イ) 貸出金利回り (B)	1.88	0.02	1.90	1.99
(ロ) 有価証券利回り	1.26	0.08	1.34	1.39
(2) 資金調達原価 (C)	1.41	0.05	1.46	1.56
(イ) 預金等原価 (D)	1.39	0.05	1.44	1.54
(ロ) 預金等利回り	0.23	0.01	0.24	0.31
(ハ) 経費率	1.15	0.04	1.19	1.23
(3) 預貸金利鞘 (B)-(D)	0.49	0.03	0.46	0.45
(4) 総資金利鞘 (A)-(C)	0.25		0.25	0.23

(単位：%)

〔国内店ベース〕	22年3月期		21年9月期 (第2四半期累計期間)	21年3月期
		21年9月期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	1.63	0.03	1.66	1.70
(イ) 貸出金利回り (B)	1.89	0.01	1.90	1.99
(ロ) 有価証券利回り	1.25	0.09	1.34	1.27
(2) 資金調達原価 (C)	1.38	0.05	1.43	1.51
(イ) 預金等原価 (D)	1.37	0.05	1.42	1.51
(ロ) 預金等利回り	0.23	0.01	0.24	0.28
(ハ) 経費率	1.14	0.03	1.17	1.22
(3) 預貸金利鞘 (B)-(D)	0.52	0.04	0.48	0.48
(4) 総資金利鞘 (A)-(C)	0.25	0.02	0.23	0.19

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

3. 預り資産残高・保険販売実績【単体】

(単位：件、百万円)

	22年3月末		21年9月末 (第2四半期末)	21年3月末
		21年9月末比較		
投資信託期末残高 (A)	140,657	5,960	134,696	121,019
公共債保護預り期末残高 (B)	136,519	6,864	143,384	156,579
オプション・スワップ 付債券期末残高 (C)	23,663	2,012	21,651	19,212
個人年金 販売件数	72,345	3,270	69,075	66,584
保険 取扱保険料 (D)	216,795	10,719	206,076	196,056
その他の生命保険 取扱保険料 (E)	11,316	2,819	8,496	6,809
預り資産残高合計 (A+B+C +D+E)	528,952	14,647	514,305	499,676
うち個人預り資産残高	507,548	14,381	493,166	477,650

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 個人年金保険の販売件数・取扱保険料は、取扱開始(平成14年10月)以降の累計であります。

4. 損益状況【 単 体 】

当行単体の当期の損益状況は次のとおりであります。

市場金利低下による資金運用利息の減少を資金調達利息の減少で補い切れず資金利益は減少

資金運用の要である貸出金は、前期に比べて残高は増加したものの、一昨年9月のリーマンショックを契機とした世界同時不況による市場金利の低下を受けて貸出金利が低下した結果、貸出金利息は前期比1,998百万円の減少となりました。また、有価証券運用についても外国債券への投資残高を圧縮した結果、有価証券利息配当金は同862百万円の減少となりました。

一方、資金調達の要である預金等利息も市場金利の低下を受けて同2,509百万円減少したことから、貸出金利息と有価証券利息配当金の減少(合計で2,860百万円の減少)の大部分を吸収できたものの、コールローン等の運用利回りも低下したことから、資金利益全体では前期比1,089百万円の減少となりました。

役務取引等利益は減少

当期は、昨年来の金融市場の混乱はやや落ち着きを取り戻したものの株式市場等の本格的な回復には至らず、引き続き投資信託の販売は苦戦をいたしました。また、為替関係手数料やA T M関係手数料等が減少したことから、役務取引等利益は前期比478百万円減少して6,030百万円となりました。

債券関係損益の改善によりその他業務利益は大幅増加

前期は、保有していたリーマンブラザーズの円建社債の減損処理等により債券関係損益(国債等債券売却益 - 売却損 + 償還益 - 償還損 - 償却)が大きく悪化したことからその他業務利益は6,699百万円の赤字(損失計上)となりましたが、当期はこうした損失もなく、債券関係損益が前期比10,465百万円改善したことを主因に、その他業務利益は前期比11,431百万円改善し4,732百万円となりました。

以上の結果、当期の業務粗利益は66,485百万円で前期比9,864百万円の増益となりました。

経費は人件費・物件費を中心に減少

一方、経費は、人件費及び物件費の減少により、前期比1,504百万円減少の44,505百万円となりました。

これにより、一般貸倒引当金繰入前の実質業務純益は21,980百万円となり、前期比11,368百万円の増益となりました。

大型倒産の発生により与信コストは増加

当期の国内経済は、一昨年9月のリーマンショック以後の急速な冷え込みからは脱却しつつあるものの、依然厳しい状況が続きました。また、好調が続けていた県内の新設住宅着工戸数も低水準かつ対前年比大幅マイナスの状況が続きました。

このような経済情勢のもと、大手のマンション建築業者の倒産という事態もあり、14,004百万円の不良債権処理額を計上いたしました(前期比2,565百万円の増加)。

なお、一般貸倒引当金繰入額が前期比1,057百万円減少したこと、ならびに、偶発損失引当金の戻入益を730百万円計上したことから、与信コスト合計(一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額 - 偶発損失引当金戻入益)は14,011百万円となりました(前期比776百万円の増加)。

株式関係損益は大幅に改善

前期は、金融危機の影響による国内株式市場の混乱から株価は大幅に下落し、当行でも多額の減損処理等(償却と売却損合計で15,146百万円を計上)を余儀なくされましたが、当期はその影響もなく、株式関係損益は1,750百万円と前期比16,000百万円の改善となりました。

経常利益・当期純利益とも黒字回復

前期は、多額の債券及び株式関係損失の計上等により創業以来初の赤字計上を余儀なくされましたが、当期は、こうした損失がなかったことより、経常利益は6,886百万円(前期比25,772百万円の増益)、当期純利益も3,904百万円(同20,508百万円の増益)と、いずれも黒字を回復することができました。

【 単 体 】

(単位：百万円)

項番		22年3月期		21年3月期
			21年3月期比較	
1	業 務 粗 利 益	66,485	9,864	56,621
2	コア業務粗利益(除く債券関係損益)	62,320	600	62,921
3	資 金 利 益	55,723	1,089	56,812
4	うち資金運用収益	66,265	3,554	69,819
5	うち貸出金利息	50,208	1,998	52,206
6	うち有価証券利息配当金	15,553	862	16,415
7	うちコールローン利息	280	634	914
8	うち資金調達費用	10,564	2,476	13,040
9	うち預金等利息	9,053	2,509	11,562
10	役務取引等利益	6,030	478	6,508
11	その他業務利益	4,732	11,431	6,699
12	うち債券関係損益	4,164	10,465	6,300
13	うち国債等債券償却・償還損		7,767	7,767
14	うち国内業務粗利益	63,828	4,522	59,306
15	コア業務粗利益(除く債券関係損益)	59,918	403	60,322
16	資 金 利 益	54,052	47	54,100
17	役務取引等利益	5,858	454	6,313
18	その他業務利益	3,916	5,024	1,108
19	うち債券関係損益	3,909	4,925	1,015
20	経 費 (除 く 臨 時 費 用 分)	44,505	1,504	46,009
21	人 件 費	23,688	541	24,229
22	物 件 費	18,777	921	19,698
23	税 金	2,039	41	2,081
24	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	21,980	11,368	10,612
25	実質コア業務純益(除く債券関係損益)	17,815	903	16,912
26	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	738	1,057	1,796
27	業 務 純 益	21,242	12,426	8,816
28	臨 時 損 益	14,356	13,346	27,702
29	不 良 債 権 処 理 額	14,004	2,565	11,439
30	貸 出 金 償 却	6,277	1,114	5,163
31	個別貸倒引当金繰入額	7,545	1,415	6,130
32	延滞債権等売却損等	169	168	1
33	投資損失引当金繰入額	11	11	0
34	偶発損失引当金繰入額		143	143
35	株 式 等 関 係 損 益	1,750	16,000	14,249
36	うち株式等売却損・償却	974	14,171	15,146
37	そ の 他 臨 時 損 益	2,102	88	2,013
38	経 常 利 益 (経 常 損 失)	6,886	25,772	18,886
39	特 別 損 益	901	1,122	221
40	うち固定資産処分損益	244	196	441
41	固定資産処分益	1	1	—
42	固定資産処分損	246	194	441
43	うち減損損失	459	620	1,080
44	うち偶発損失引当金戻入益	730	730	
45	税引前当期純利益(税引前当期純損失)	7,787	26,895	19,108
46	法人税、住民税及び事業税	67	15	83
47	法人税等調整額	3,815	6,402	2,586
48	法人税等合計	3,882	6,386	2,503
49	当期純利益(当期純損失)	3,904	20,508	16,604
50	与信コスト(貸倒償却引当費用) [26+29-44]	14,011	776	13,235

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

債券関係損益 = 国債等債券売却益 - 同売却損 + 同償還益 - 同償還損 - 同償却

5. 損益状況【連結】

当行は連結子会社が11社あり、連結決算を実施しておりますが、連結・単体の差はそれほど大きくはありません。

当期の連結経常利益は単体比1,995百万円増加の8,881百万円(前期比25,954百万円の増益)、連結当期純利益も単体比417百万円増加の4,322百万円(前期比20,540百万円の増益)となりました。

【連結】

(単位：百万円)

項番		22年3月期		21年3月期
			21年3月期比較	
1	連結粗利益	71,386	10,244	61,142
2	資金利益	56,385	1,120	57,506
3	役員取引等利益	8,275	441	8,717
4	その他業務利益	6,725	11,806	5,081
5	営業経費(臨時費用処理分を除く)	46,398	1,509	47,907
6	連結実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	24,988	11,753	13,235
7	一般貸倒引当金繰入額	1,115	965	2,080
8	連結業務純益	23,873	12,719	11,154
9	その他経常損益(臨時損益)	14,992	13,235	28,227
10	不良債権処理額	14,495	2,592	11,903
11	貸出金償却	6,324	1,131	5,192
12	個別貸倒引当金繰入額	7,930	1,450	6,479
13	その他債権売却損等	240	9	230
14	株式等関係損益	1,750	16,025	14,275
15	売却益	2,730	1,826	904
16	売却損	177	1,424	1,601
17	償却	802	12,775	13,577
18	その他経常損益(営業経費中臨時処理分を含む)	2,225	209	2,015
19	金銭の信託運用見合費用	22	11	33
20	経常利益(経常損失)	8,881	25,954	17,073
21	特別損益	898	1,313	415
22	うち偶発損失引当金戻入益	730	730	—
23	税金等調整前当期純利益(純損失)	9,779	27,268	17,488
24	法人税、住民税及び事業税	886	89	797
25	法人税等調整額	3,560	6,447	2,886
26	法人税等合計(24+25)	4,446	6,536	2,089
27	少数株主利益	1,010	190	819
28	当期純利益(純損失)	4,322	20,540	16,218

(参考)

与信コスト(貸倒引当償却費用)[7+10-22]	14,880	896	13,983
--------------------------	--------	-----	--------

- (注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 連結粗利益 = 資金利益(資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)) + 役員取引等利益(役員取引等収益 - 役員取引等費用) + その他業務利益(その他業務収益 - その他業務費用)
3. 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費(臨時費用処理分を除く) - 貸倒引当金繰入額(その他経常費用)中の一般貸倒引当金繰入額

6. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	22年3月期		21年3月期
		21年3月期比較	
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	21,980	11,368	10,612
職員一人当たり(千円)	9,056	4,538	4,517
(2) 実質コア業務純益 (一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益除く)	17,815	903	16,912
職員一人当たり(千円)	7,340	140	7,199
(3) 業務純益	21,242	12,426	8,816
職員一人当たり(千円)	8,752	4,999	3,753

(注) 1. 金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 職員数は、期中平均人員を使用しております。

7. 国債等債券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	22年3月期		21年3月期
		21年3月期比較	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	4,164	10,465	6,300
売却益	5,155	3,731	1,424
償還益		466	466
売却損	990	566	424
償還損		2,309	2,309
償却		5,458	5,458

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

8. 株式関係損益【単体】

(単位：百万円)

	22年3月期		21年3月期
		21年3月期比較	
株式関係損益(3勘定戻)	1,750	16,000	14,249
売却益	2,724	1,828	896
売却損	173	1,420	1,593
償却	801	12,751	13,552

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

9. 有価証券・金銭の信託の評価損益

(単位：百万円)

【 単体ベース 】	22年3月末			21年3月末		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	67,880	72,303	4,422	12,809	32,490	19,680
有価証券	67,880	72,303	4,422	12,809	32,490	19,680
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	4		4	8	—	8
〔その他有価証券評価差額金〕	〔 44,536 〕			〔 8,779 〕		
合計	67,884	72,303	4,426	12,817	32,490	19,688
有価証券	67,880	72,303	4,422	12,809	32,490	19,680
株式	56,837	57,838	1,000	24,984	27,054	2,070
債券	12,780	13,550	769	2,181	4,543	2,362
その他	1,737	914	2,652	14,356	891	15,247
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	4		4	8	—	8

【 連結ベース 】	22年3月末			21年3月末		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	67,955	72,378	4,422	12,829	32,509	19,680
有価証券	67,955	72,378	4,422	12,829	32,509	19,680
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	4		4	8	—	8
〔その他有価証券評価差額金〕	〔 44,550 〕			〔 8,782 〕		
合計	67,959	72,378	4,426	12,837	32,509	19,688
有価証券	67,955	72,378	4,422	12,829	32,509	19,680
株式	56,912	57,913	1,001	25,004	27,074	2,070
債券	12,780	13,550	769	2,181	4,543	2,362
その他	1,737	914	2,652	14,356	891	15,248
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	4		4	8	—	8

- (注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 「その他有価証券」並びに「金銭の信託(運用目的及び満期保有目的以外)」については期末日の時価に基づいて評価しておりますので、上記の表は貸借対照表又は連結貸借対照表計上額と取得価額との差額を記載しております。
 3. 「その他有価証券」には「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

10. ROE【 単体 】

(単位：%)

	22年3月期		21年9月期 (第2四半期累計期間)	21年3月期
	21年9月期比較	21年3月期比較		
業務純益ベース	9.93	0.91	5.81	10.84
当期(中間)純利益 (純損失)ベース	1.82	0.67	9.58	2.49

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

11. 自己資本比率（国際統一基準）

当行は、信用リスクの計測手法として『FIRB(基礎的的内部格付手法)』を、また、オペレーショナルリスクの計測手法として『粗利益配分手法』を採用しております。

なお、当行単体の当期末の自己資本比率は12.31%で前期末比2.05%上昇(Tier1比率は8.86%で前期末比0.22%上昇)、連結ベースの当期末の自己資本比率は12.42%で前期末比2.08%上昇(Tier1比率は8.99%で前期末比0.26%上昇)となりました。

【単体】

(金額単位：億円)

	22年3月末		21年9月末 (第2四半期末)	21年3月末	
		21年9月末比較			21年3月末比較
(1) 自己資本比率 (%)	12.31	0.08	2.05	12.23	10.26
うちTier1比率 (%)	8.86	0.04	0.22	8.82	8.64
(2) Tier 1	1,931	23	55	1,908	1,876
(3) Tier 2	801	3	366	804	434
(イ) 自己資本に計上された 有価証券含み益	305	76	247	228	57
(ロ) 自己資本に計上された 土地再評価差額金	95	0	1	95	96
(ハ) 劣後ローン残高	400	80	120	480	280
(4) 控除項目	50	18	31	69	81
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	2,682	39	453	2,643	2,229
(6) リスク・アセット	21,780	166	71	21,613	21,708

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

【連結】

(金額単位：億円)

	22年3月末		21年9月末 (第2四半期末)	21年3月末	
		21年9月末比較			21年3月末比較
(1) 自己資本比率 (%)	12.42	0.11	2.08	12.31	10.34
うちTier1比率 (%)	8.99	0.05	0.26	8.94	8.73
(2) Tier 1	1,980	29	64	1,951	1,916
(3) Tier 2	807	2	368	810	439
(イ) 自己資本に計上された 有価証券含み益	305	76	248	228	57
(ロ) 自己資本に計上された 土地再評価差額金	95	0	1	95	96
(ハ) 劣後ローン残高	400	80	120	480	280
(ニ) 一般貸倒引当金	6	0	1	5	4
(4) 控除項目	54	19	33	74	87
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	2,734	46	466	2,688	2,267
(6) リスク・アセット	22,014	186	85	21,827	21,929

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

貸出金等の状況

1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

当行単体のリスク管理債権の合計は638億円となり前期末(21年3月末)比33億円の増加、総貸出金残高に占める比率も2.34%と同0.12%の上昇となりました。

なお、当行の子会社では一般事業貸出を行っていないことから、連結ベースでのリスク管理債権残高は単体比242百万円の増加にとどまっております。

【 単 体 】

(単位：百万円)

	22年3月末			21年9月末	21年3月末
		21年9月末比較	21年3月末比較	(第2四半期末)	
貸 倒 引 当 金	30,560	3,542	5,556	27,018	25,003
一 般 貸 倒 引 当 金	14,740	2,463	738	12,277	14,002
個 別 貸 倒 引 当 金	15,819	1,078	4,818	14,740	11,001
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リ ス ク 管 理 債 権	破 綻 先 債 権 額	3,830	847	2,293	4,677	6,123
	延 滞 債 権 額	46,050	943	6,146	45,106	39,903
	3 力 月 以 上 延 滞 債 権 額	2,103	1,272	244	3,376	2,348
	貸 出 条 件 緩 和 債 権 額	11,865	2,831	272	9,033	12,137
	合 計	63,849	1,655	3,337	62,194	60,512
(部分直接償却額)		(30,176)	(5,378)	(4,162)	(24,798)	(26,014)
貸 出 金 残 高 (未 残)		2,721,592	54,722	3,280	2,666,869	2,718,311

(単位：%)

対 総 貸 出 金 残 高 比 率	破 綻 先 債 権 額	0.14	0.03	0.08	0.17	0.22
	延 滞 債 権 額	1.69		0.23	1.69	1.46
	3 力 月 以 上 延 滞 債 権 額	0.07	0.05	0.01	0.12	0.08
	貸 出 条 件 緩 和 債 権 額	0.43	0.10	0.01	0.33	0.44
	合 計	2.34	0.01	0.12	2.33	2.22

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

【 連結 】

(単位：百万円)

	22年3月末		21年9月末		21年3月末	
		21年9月末比較	21年3月末比較	(第2四半期末)		
貸倒引当金	32,735	3,532	6,169	29,202	26,566	
一般貸倒引当金	15,789	2,561	1,115	13,227	14,674	
個別貸倒引当金	16,945	971	5,054	15,974	11,891	
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—	
リスク管理債権	破綻先債権額	3,862	849	2,285	4,712	6,148
	延滞債権額	46,139	927	6,133	45,211	40,005
	3カ月以上延滞債権額	2,109	1,278	246	3,388	2,355
	貸出条件緩和債権額	11,981	2,845	253	9,135	12,234
	合計	64,092	1,645	3,347	62,446	60,744
(部分直接償却額)	(30,176)	(5,378)	(4,162)	(24,798)	(26,014)	
貸出金残高(未残)	2,714,367	55,437	3,419	2,658,929	2,710,948	

(単位：%)

対総貸出金残高比率	破綻先債権額	0.14	0.03	0.08	0.17	0.22
	延滞債権額	1.69	0.01	0.22	1.70	1.47
	3カ月以上延滞債権額	0.07	0.05	0.01	0.12	0.08
	貸出条件緩和債権額	0.44	0.10	0.01	0.34	0.45
	合計	2.36	0.02	0.12	2.34	2.24

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

2. 金融再生法開示債権の状況【 単体 】

当行単体の金融再生法に基づく開示債権の合計は641億円で前期末(21年3月末)比31億円の増加、総与信残高に占める比率も2.32%と同0.12%の上昇となりました。なお、貸倒引当金や担保等による保全率は76.21%と同0.96%の上昇となりました。

【 単体 】

(単位：百万円)

	22年3月末		21年9月末		21年3月末	
		21年9月末比較	21年3月末比較	(第2四半期末)		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,644	1,251	3,408	9,896	12,053	
危険債権	41,529	1,242	7,038	40,287	34,490	
要管理債権	13,969	1,558	516	12,410	14,485	
小計 (A)	64,143	1,550	3,113	62,593	61,030	
対総与信残高比率 (A) ÷ (B) (%)	2.32	0.02	0.12	2.30	2.20	
正常債権	2,699,373	50,802	4,740	2,648,571	2,704,114	
合計 (B)	2,763,517	52,352	1,626	2,711,165	2,765,144	
保全額 (C)	48,890	1,387	2,961	47,503	45,928	
	貸倒引当金	17,362	1,208	4,831	16,154	12,530
	担保保証等	31,527	179	1,870	31,348	33,398
保全率 (C) ÷ (A) (%)	76.21	0.32	0.96	75.89	75.25	

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

3. 業種別貸出状況等

(1) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	22年3月末		21年9月末 (第2四半期末)	21年3月末
		21年9月末比較		
消費者ローン	774,113	7,650	11,330	766,462
住宅ローン	745,416	9,153	14,208	736,263
その他ローン	28,696	1,502	2,877	30,199

(注) 1. 百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 住宅ローンには、地方公共団体制度融資(住宅資金)・協定住宅融資等の住宅関連融資を含めて記載しております。

(2) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	22年3月末		21年9月末 (第2四半期末)	21年3月末
		21年9月末比較		
中小企業等貸出比率	71.67	0.50	0.34	72.17

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

(3) 業種別貸出金残高【単体】

(単位：百万円)

	22年3月末		21年9月末 (第2四半期末)
		21年9月末比較	
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	2,717,721	54,618	2,663,102
製造業	481,048	12,895	493,944
農業・林業	2,752	201	2,953
漁業	664	23	640
鉱業・採石業・砂利採取業	6,845	117	6,962
建設業	118,352	2,111	120,464
電気・ガス・熱供給・水道業	15,266	3,588	11,677
情報通信業	17,677	567	17,110
運輸業・郵便業	92,037	4,066	87,970
卸売・小売業	365,959	4,184	361,775
金融・保険業	104,726	10,491	94,234
不動産業・物品賃貸業	389,821	12,032	377,789
その他サービス業	242,076	9,285	232,791
地方公共団体	156,951	16,442	140,508
その他	723,539	9,261	714,278

(注) 1. 百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 日本標準産業分類の改訂(平成19年11月)に伴い、第2四半期末(平成21年9月末)から業種の表示を一部変更しておりますので、前期末(平成21年3月末)の情報は記載しておりません。

(4) 業種別リスク管理債権残高【単体】

(単位：百万円)

	22年3月末		21年9月末
		21年9月末比較	(第2四半期末)
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	63,809	1,656	62,153
製造業	13,859	655	13,204
農業・林業	167	86	81
漁業			—
鉱業・採石業・砂利採取業			—
建設業	6,987	663	7,651
電気・ガス・熱供給・水道業			—
情報通信業	1,289	440	849
運輸業・郵便業	559	15	543
卸売・小売業	12,474	918	11,556
金融・保険業		2	2
不動産業・物品賃貸業	13,252	197	13,450
その他サービス業	10,278	344	9,933
地方公共団体			—
その他	4,939	59	4,879

(注) 1. 百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 日本標準産業分類の改訂(平成19年11月)に伴い、第2四半期末(平成21年9月末)から業種の表示を一部変更しておりますので、前期末(平成21年3月末)の情報は記載しておりません。

4. 国別貸出状況等

(1) 特定海外債権残高【単体】

(金額単位：百万円)

	22年3月末		21年9月末		21年3月末
		21年9月末比較	21年3月末比較	(第2四半期末)	
債権額	—	—	—	—	—
対象国数(カ国)	—	—	—	—	—

(2) アジア向け貸出金【単体】

(単位：百万円)

	22年3月末		21年9月末		21年3月末
		21年9月末比較	21年3月末比較	(第2四半期末)	
インド	—	—	—	—	—
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
インドネシア	392	96	68	296	323
(うちリスク管理債権)	40	1	6	41	47
タイ	46	103	153	150	200
(うちリスク管理債権)		—	—		
中国	814	130	133	684	681
(うちリスク管理債権)		—	—		
香港	1,613	36	383	1,649	1,996
(うちリスク管理債権)		—	—		
マレーシア	—	—	—	—	—
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	2,867	87	334	2,780	3,201
(うちリスク管理債権)	40	1	6	41	47

(3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当ありません。

(4) ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

〔平成22年3月末現在〕

(金額単位：億円)

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象：貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保 保証 による 保全額	引 当 額	保 全 率	区 分	貸出金 残 高
	非 分類	分類	分類	分類						
破綻先 38	14	23	— (8)	—	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 86	70	15	100.00%	破綻先債権	38
実質破綻先 47	17	30	— (6)	— (0)					危険債権 415	216
破綻懸念先 415	287	73	54 (142)		要管理債権 (貸出金のみ) 139	28	15	31.45%		
要 注 意 先	要管理先 212	27	185						小計 641	315
					その他の 要注意先 3,293	862	2,430	正常債権 26,993		
正 常 先 23,626	23,626				合 計 638					
合 計 27,635	24,837	2,743	54 (157)	— (0)	合 計 27,635					

- (注) 1. 金額は単位未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
 2. 貸出金等与信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息
 3. 自己査定結果における 分類の()内は分類額に対する引当額であります。

平成23年3月期の業績予想

〔 主要勘定(通期の期中平均残高) 〕

(単位：億円、%)

	単 体		連 結	
	予想平均残高	前年同期比較	予想平均残高	前年同期比較
預金等(譲渡性預金含む)	39,260	(2.26%) 869	39,190	(2.26%) 866
貸 出 金	26,720	(0.08%) 21	26,647	(0.08%) 21
有 価 証 券	13,150	(7.31%) 896	13,150	(7.30%) 895

(注) 前年同期比較欄の上段の()内は、前年同期比増減率(単位：%)であります。

〔 損 益 〕

【 単 体 】

(単位：百万円)

	中間期(平成22年9月期)			通期(平成23年3月期)		
	22年9月期 予 想	21年9月期 実 績	21年9月期 比 較	23年3月期 予 想	22年3月期 実 績	22年3月期 比 較
経 常 収 益	40,000	41,552	1,552	80,000	86,355	6,355
経 常 利 益	3,000	4,659	1,659	7,500	6,886	614
当期(中間)純利益	1,500	2,599	1,099	4,500	3,904	596
業 務 純 益	7,900	11,287	3,387	17,700	21,242	3,542

【 連 結 】

(単位：百万円)

	中間期(平成22年9月期)			通期(平成23年3月期)		
	22年9月期 予 想	21年9月期 実 績	21年9月期 比 較	23年3月期 予 想	22年3月期 実 績	22年3月期 比 較
経 常 収 益	45,000	46,627	1,627	90,000	96,662	6,662
経 常 利 益	4,000	5,482	1,482	9,000	8,881	119
当期(中間)純利益	1,700	2,766	1,066	5,000	4,322	678